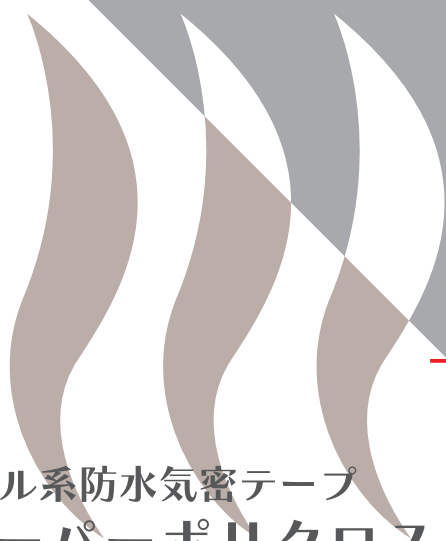




K G Kの防水気密部材

省エネルギー住宅用資材

アクリル系防水気密テープ

スーパーポリクロスVH

スーパーポリクロスVHW NYG(日本窯業外装材)協会推奨品

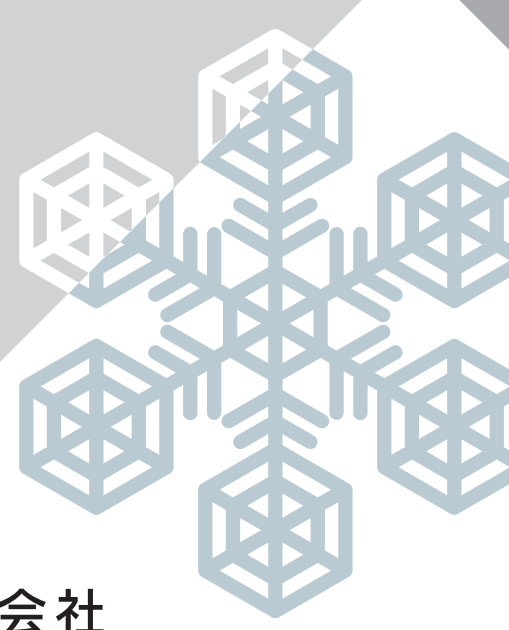
気密用、ダクト用粘着テープ

スーパーアルミテープ520 [日本特許出願中]

スーパーアルミテープVH [日本特許出願中]

気密化部材

セルシールP [日本特許出願中]



KGK
Kyoudou Giken Kagaku

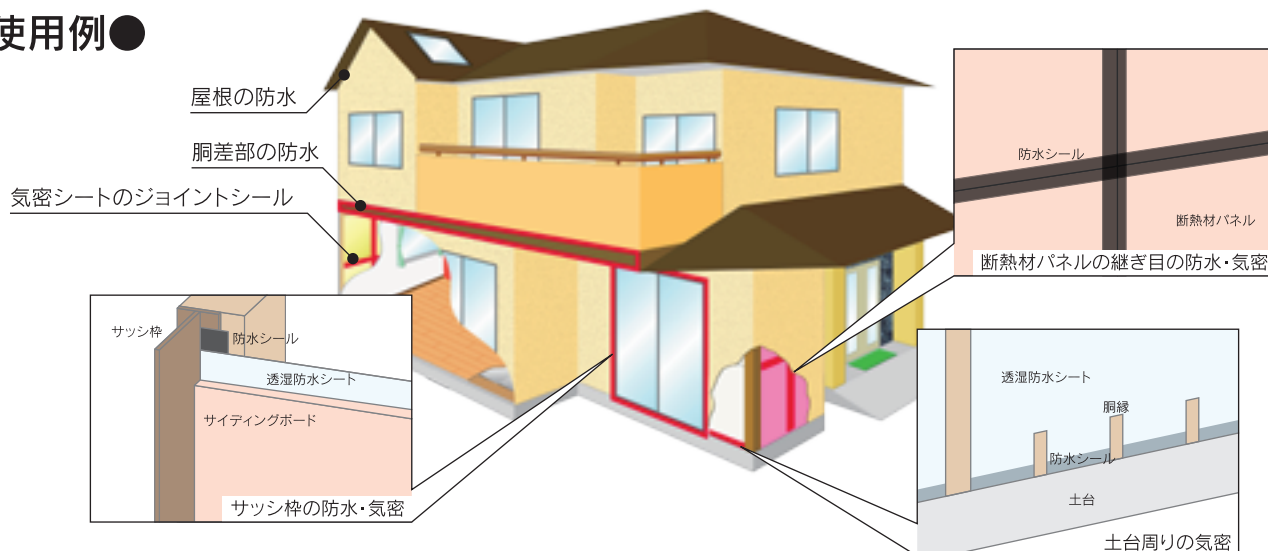
®分子勾配膜はKGKのブランド
共同技研化学株式会社

KGKの防水気密化部材

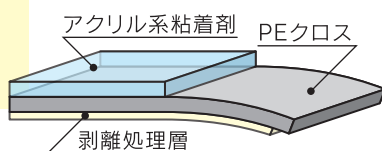
KGKは省エネ住宅用建築部材として、サッシ用防水テープから得た知見をもとに機能性に富んだアクリル防水気密テープとEPDM発泡体をベースにした気密シール材、及び手切れ性のあるアルミテープを開発してまいりました。

これらは住宅の省エネルギー対策としての利用価値が高まり、省エネルギー住宅の建築部材として貢献しています。

●使用例●



スーパーポリクロスVH

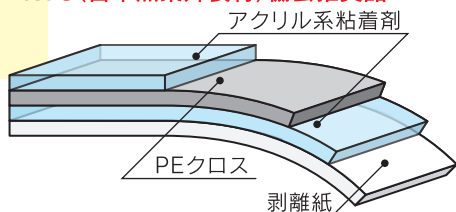


特 長

- ・高接着性で、低温・高温時使用において優れている
- ・耐久・耐候性に優れている
- ・透湿防水シートへの汚染性に優れている
- ・取り扱い作業性に優れている
- ・トルエン不使用

スーパーポリクロスVHW

NYG(日本窯業外装材)協会推奨品



用 途

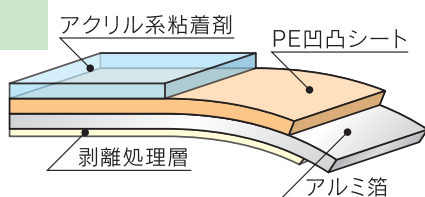
＜高気密・高断熱住宅用＞
外断熱・内断熱工法で、屋根部・開口部・外壁部・内壁部・基礎・土台部の目地防水、防水気密用、パネル接合用、胴差部の気密用、防湿シートの壁材・木材との接着、透湿シートの重ね目シーリング

スーパーアルミテープ520

[日本特許出願中]

スーパーアルミテープVH

[日本特許出願中]



特 長

- ・高接着性で、低温・高温時使用において優れている
- ・耐久・耐候性に優れている
- ・透湿防水シートへの汚染性に優れている
- ・取り扱い作業性に優れている
- ・手切れ性に優れている

用 途

気密用、ダクト用

●性能試験●

スーパーポリクロスVH

■粘着力

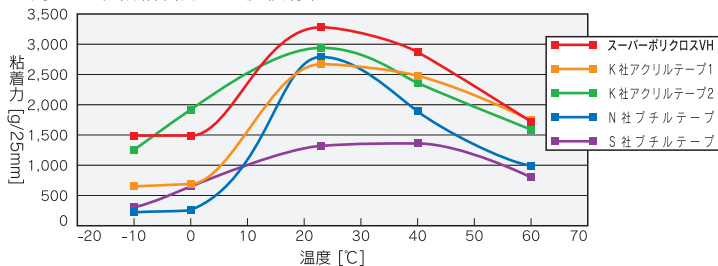
単位：[g/25mm]

	テ ー プ 区 分	S U S	P E 板	ベニヤ板	アルミ板	タイベック
-10℃	スーパーポリクロスVH	3,250	1,100	1,490	560	1,840
	K社アクリルテープ1	2,190	390	650	440	690
	K社アクリルテープ2	3,200	600	1,260	370	890
	N社ブチルテープ	3,250	1,880	230	1,510	1,240
	S社ブチルテープ	1,550	2,150	310	570	1,220
0℃	スーパーポリクロスVH	3,330	1,450	1,490	770	1,540
	K社アクリルテープ1	2,330	440	690	530	760
	K社アクリルテープ2	3,500	550	1,920	550	1,260
	N社ブチルテープ	3,650	3,430	260	1,620	1,470
	S社ブチルテープ	2,380	2,690	650	610	1,200
23℃	スーパーポリクロスVH	3,580	3,210	3,280	3,130	2,770
	K社アクリルテープ1	3,080	770	2,670	970	1,150
	K社アクリルテープ2	3,400	990	2,940	3,170	2,140
	N社ブチルテープ	2,770	3,390	2,790	3,160	2,500
	S社ブチルテープ	2,040	2,000	1,320	1,600	1,050
40℃	スーパーポリクロスVH	2,800	2,770	2,870	3,230	2,770
	K社アクリルテープ1	2,560	1,480	2,480	2,650	1,460
	K社アクリルテープ2	2,520	2,350	2,360	2,730	2,330
	N社ブチルテープ	1,640	1,630	1,890	1,980	1,820
	S社ブチルテープ	1,260	1,170	1,360	1,380	870
60℃	スーパーポリクロスVH	1,420	1,350	1,720	2,020	1,490
	K社アクリルテープ1	1,610	940	1,740	2,070	1,250
	K社アクリルテープ2	1,350	1,200	1,590	1,720	1,310
	N社ブチルテープ	930	840	990	1,090	920
	S社ブチルテープ	560	530	800	810	360

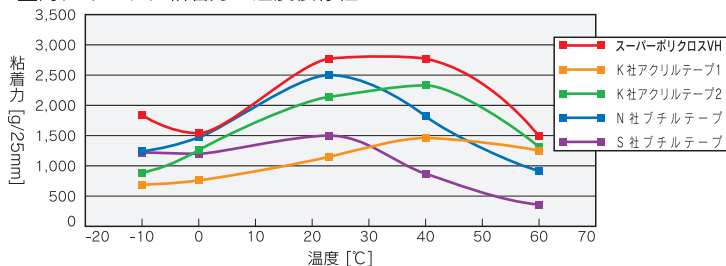
■耐久性

	テ ー プ 区 分	初 期	8 週	1 7 週	2 5 週	3 4 週
破断点伸度 [%]	スーパーポリクロスVH	12	12	9	10	9
	K社アクリルテープ1	13	13	11	11	9
	K社アクリルテープ2	12	12	12	11	10
	N社ブチルテープ	36	36	32	30	14
	S社ブチルテープ	10	9	11	7	9
破断点強度 [kg/25m]	スーパーポリクロスVH	18.3	18.9	19.1	17.6	18.8
	K社アクリルテープ1	17.9	18.2	19.1	18.6	18.6
	K社アクリルテープ2	18.6	18.8	19.3	19.4	18.7
	N社ブチルテープ	16.0	16.3	16.0	15.9	16.1
	S社ブチルテープ	16.3	16.1	17.5	15.7	16.9
SUS 粘着力 [g/25mm]	スーパーポリクロスVH	3,580	2,920	3,150	1,670	1,770
	K社アクリルテープ1	3,080	1,930	1,650	840	970
	K社アクリルテープ2	3,400	2,270	1,830	1,890	1,560
	N社ブチルテープ	2,770	2,960	2,640	2,410	2,240
	S社ブチルテープ	2,040	2,160	2,200	1,740	1,580
タイベック 粘着力 [g/25mm]	スーパーポリクロスVH	2,770	1,440	1,220	990	950
	K社アクリルテープ1	1,150	850	860	700	800
	K社アクリルテープ2	2,140	1,120	1,100	860	870
	N社ブチルテープ	2,500	2,450	1,920	1,400	1,050
	S社ブチルテープ	1,050	1,520	940	740	580

■対ベニヤ板粘着力の温度依存性



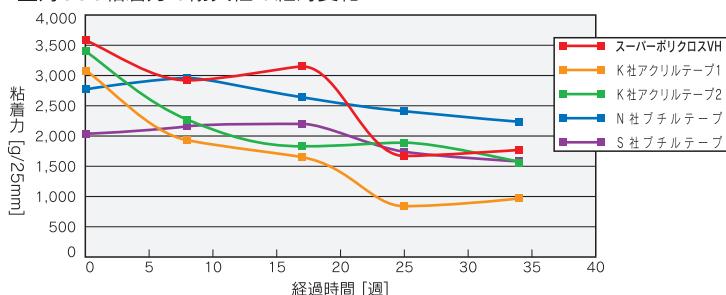
■対タイベック粘着力の温度依存性



◆JIS Z0237に準拠し、180度剥離試験によって粘着力を測定した。

- ・試験片：25mm幅
- ・圧着法：2kgロール1往復
- ・時 間：貼合直後(20分後)
- ・測 定：同温度圧着後、同温度保持、同温度測定、剥離試験速度 300mm/分

■対SUS粘着力の耐久性の経時変化



◆下記に示す測定方法に従った。

- ・90℃オープン中エージング

力学的強度

- ・テープ長手方向について、25mm幅ダンベル型を用い、500mm/分の速度にて引っ張りを行って引張強度を測定した。
- ・ダンベル型に打ち抜いたサンプルを、上記促進条件にてエージングし、その後上記同様の引張試験を行った。

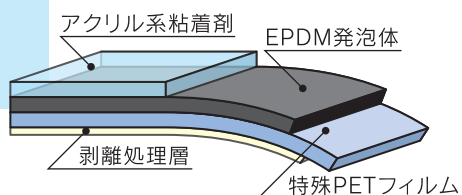
粘着力

JIS Z0237に準拠し、180度剥離試験によって粘着力を測定した。

- ・試験片：25mm幅
- ・圧着法：2kgロール1往復
- ・時 間：貼合直後(20分後)
- ・測 定：促進終了後23℃1時間状態調節、剥離試験速度 300mm/分

セルシールP

[日本特許出願中]



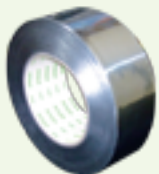
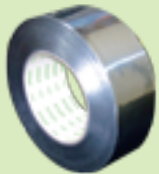
特 長

- ・気密性に優れている
- ・高接着力
- ・手切れ性がある
- ・剥離紙がないため、剥離紙等の不要物がない

用 途

気密シール用

●製品仕様●

品 番	基 材	粘着力 (N/25mm)	タック	粘着剤	テープ色	サイズ (厚みmm×巾mm×長さm)	梱包数 (巻)	備考
スーパーポリクロスVH 	PEクロス	30.0	◎	アクリル系	黒 ナチュラル	0.20×50×20	36	片面粘着テープ
						0.20×75×20	24	
						0.20×100×20	18	
スーパーポリクロスVHW 	PEクロス	30.0	◎	アクリル系	黒	0.30×50×20	36	両面粘着テープ
						0.30×75×20	24	
						0.30×100×20	18	
スーパーアルミテープ520 	アルミ箔 + PE	18.0	○	アクリル系	銀	0.20×50×50	30	
						0.20×75×50	24	
						0.20×100×50	18	
スーパーアルミテープVH 	アルミ箔 + PE	30.0	◎	アクリル系	銀	0.20×50×20	36	
						0.20×75×20	24	
						0.20×100×20	18	
セルシールP 	EPDM発泡体 + PET	10.0	○	アクリル系	黒	3×20×15	50	
						5×50×15	20	
						10×50×10	20	

●使用上の注意●

- ・防水・気密テープです。他の用途には使用しないで下さい。
- ・被着体の汚れ、ほこり、水分、油分は完全に除去して、よく圧着して使用してください。
- ・保存は直射日光を避け、冷暗所で保管してください。

共同技研化学株式会社

本社・工場 〒359-0011埼玉県所沢市南永井940番地
TEL: 04-2944-5151
FAX: 04-2944-1396

富岡工場 〒370-2321群馬県富岡市岡本1280
TEL: 0274-70-2611
FAX: 0274-70-2612

URL: <http://www.kgk-tape.co.jp>

お問い合わせは—